

特定非営利活動法人 (NPO法人)
鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会



鶴二支え合いだより

第119号 (7月)

発行：鶴二支え合い広報部

鶴ヶ島市鶴ヶ丘358-1

鶴ヶ島第二小学校南校舎内

電話：049-298-7974

mail s-2012012039561@ah.wakwak.com

https://tagucchi.wixsite.com/tsuru2sasaeai



第36回(令和4年度)鶴ヶ島市総合防災訓練実施計画(案)

～災害はいつ起こるか分からない！新型コロナウイルス感染症対策をふまえた防災訓練～

1 目的 災害時における新型コロナウイルス感染症への対応が課題となっている中、全国各地では地震が頻発しており、令和4年3月16日には、鶴ヶ島市においても震度4を観測する地震が発生するなど、いつ大規模災害が発生するか分からない状況下において、災害への備えが非常に重要となる。そのため、感染症対策に十分配慮するとともに、避難所開設・運営訓練に主眼を置いた実践的な訓練を実施することで、新型コロナウイルスに負けない防災体制の確立を目的とする。

7月2日(土)9:30～南市民センター
第1回準備委員会



2 日時 令和4年10月23日(日)8:30～11:30まで(小雨決行)
※荒天、災害発生時又は災害発生の恐れがある場合は中止とする。

3 会場 鶴ヶ島市立鶴ヶ島第二小学校

4 訓練想定 10月23日(日)午前8時30分、新型コロナウイルス感染拡大が収まらない中、鶴ヶ島市において震度6強の大規模な地震が発生した。市では災害対策本部を設置、被害状況から多くの避難者の発生を想定し、各避難所を開設するよう指示をした。なお、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、避難所開設・運営を主眼とした訓練を実施する。

5 対象地区及び参加機関

- (1) 鶴ヶ島第二小学校区自治会 (10自治会)
- (2) 鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会
- (3) 鶴ヶ島市、鶴ヶ島第二小学校、坂戸・鶴ヶ島消防組合、鶴ヶ島市消防団

西入間警察署、坂戸鶴ヶ島医師会、坂戸鶴ヶ島歯科医師会、坂戸・鶴ヶ島水道企業団、陸上自衛隊第32普通科連隊、鶴ヶ島市社会福祉協議会、埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校、東京電力パワーグリッド(株)、NTT東日本 埼玉西支店、災害時協定事業者、障害者支援ネットワーク協議会

令和4年度 鶴二支え合い協議会 防災委員会

委員長(細貝光義) 副委員長(三嶋良)

事務局：名簿・受付・備品等管理(三上洲賀夫・上嶋正和・廣木寿子・伊原組朋子)
：情報担当(三嶋良)

◇食料・物資班
救護物資・備食品等の調達・炊き出し

班長：下河邊信行
班員：浜田トシ子
芳野美佐江
柏木美之

◇救護班
障がい者・けが人要配慮者などの救護

班長：市川由利子
班員：島田慶嗣
寶剣綾子
師岡ミチ子

◇衛生班
ペット等・トイレの確認設置

班長：林勝人
班員：佐藤幸夫
赤間祐男

◇施設管理班
誘導・防犯・安全確保
パトロール等

班長：上嶋正和
班員：木村伴好
滝沢英晴
田島邦弘

鶴ヶ島第二小学校区
地域支え合い協議会のみなさんへ

南市民センター
所長 町田 偉将

鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会の皆様の地域づくりに対する取り組みは、とても真摯で前向きである。この4月から南市民センター勤務。皆様とともに地域づくりに関わることになり、「やりがい」を感じているところです。

今年度は、この地区を対象にしたまちづくり構想の策定や総合防災訓練が予定されています。将来像づくりから助け合い活動まで、微力ながら一緒に汗をかいて参りたいと思います。ご指導をよろしくお願いたします。

鶴ヶ島第二小学校 校長 山本 享

鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会の皆様におかれましては、常日頃より本校の教育活動に対し、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。心より深く感謝申し上げます。

着任後、「すべては日本の未来のため、鶴二小の子どものために、何でも協力いたします。」と温かく迎えていただき、花の定植・校地内の除草等の教育環境の美化活動、放課後宿題サロン、十月に予定されている鶴ヶ島市総合防災訓練等々、い後とも、どうぞよろしくお願申し上げます。